

SUPPORT NEWS

あなたの想いを、私の想いをかたちにしたい・・・
地域福祉の観点からだれもが自分らしく生きていける社会を目指します。

NPO法人 地域福祉サポートちた

もくじ

- | | |
|--|--------------------------------------|
| □ 2024年度通常総会のご報告
退任・新任理事ご挨拶…………… 1P | □ 知多市市民活動センター
waiwai交流会開催…………… 3P |
| □ 強度行動障害実践研修募集…………… 2P | □ NPOで働くということ…………… 3P |
| □ 介拓奨学生プログラム…………… 2P | □ インフォメーション…………… 4P |
| □ 強度行動障害講師紹介…………… 2P | |

2024年度通常総会のご報告・退任新任理事ご挨拶

■2024年度通常総会のご報告

2024年3月末現在、正会員57名のご協力の下、5月27日知多市市民活動センターにて通常総会を開催、全ての議案が承認されましたことをご報告申し上げます。なお、役員変更について、任期満了による理事1名が退任されました。また、新たに2名の理事をお迎えし、次のビジョンに向けたプロセスの検討を行ってまいります。引き続き、よろしくお願い申し上げます。この日は同会場にて「支える人を支える」をテーマに、NPOと行政との意見交換会を開催しました。社会福祉法人新城福祉会 理事長の長坂宏様によるご講演ののち、参集された32名の皆様と、地域を越えた意見交換ができました。講演記録は下記URLよりご高覧ください。 市野恵

https://sunnyday-cfsc.ssl-lolipop.jp/50_ivent/50-94_20240527npo-gyosei-rec.pdf

■退任理事のあいさつ

在任中の14年間、理事や事務局、会員NPO法人の皆様には大変お世話になりました。「サポートちた」で再開（会）した旧来のご縁、新たなご縁をいただき心から感謝しています。緩やかなつながりでしたが、ひとつの組織で長く働く自分にとって「サポートちた」は、自分を豊かにしてくれる出会いの場であり、福祉現場の実状を知る貴重な場でもありました。

これまで、中間支援組織の草分け的存在として、先陣を切って後につながる取組に着手してこられた「サポートちた」ですが、少し立ち止まりつつ、ここに集うみなさんの知恵と行動を重ね合わせて、助け合いのできる地域づくりにこれからも取り組まれることを願っています。最後に日本福祉大学のことも引き続きよろしくお願い申し上げます。

日本福祉大学地域連携コーディネータ 岡崎佳子

■新任理事のあいさつ



この度、理事を拝命いたしました久野美奈子と申します。私が代表理事を務めているNPO法人起業支援ネットは、「起業支援を通じて一人ひとりの『小さな物語』を応援する」という理念のもと、身の丈の起業に取り組む方々を応援・お手伝いする団体です。長年にわたりサポートちた及び会員団体のみなさんの実践から多くを学ばせていただきました。この度のご縁に心から感謝し、30年以上の歴史のある知多地域の市民活動の本質的な価値を未来に手渡していくための一端を担うことができると考えています。今後ともご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。

NPO法人起業支援ネット代表理事 久野美奈子



この春から理事に再任しました。2000年頃からはばらく理事を務めていましたが、私の主なる活動団体がNPO法人ふわりから社会福祉法人むそうになったこと（昔はNPO法人格でないと正会員になれない時期があったと記憶しています）、むそうの利用者がサポちたで一時期行っていた成年後見事業の支援を受けることになり、自分が理事に留まると利益相反関係になることなどを理由に退任をしました。

その後は、高校生に介護のヘルパーになっていただき、働きながら奨学金を得る「介拓奨学生プログラム」などお世話になるばかり。自分なりの貢献をしたいと思います。

社会福祉法人むそう 理事長 戸枝陽基

■強度行動障害実践研修募集

強度行動障害を有する利用者に対し、適切な支援を行う職員の人材育成を目的として、強度行動障害支援者養成研修を開催している。令和6年度障害福祉サービス等報酬改定では、日常的な支援体制整備の中で、中核的人材の育成や、状態が悪化した人に対する、集中的支援加算が新設されるなど、強度行動障害支援に新たな動きがあった。

児童の支援については、基礎研修のみの加算が改定され、実践研修修了者への評価が設定されている。虐待防止の観点からも、対象者の受講を推奨している。

〈強度行動障害支援者養成研修（実践研修）〉

日時：7月20日（土）21日（日）9：30～17：30

場所：知多市勤労文化会館(20日)

知多市市民活動センター(21日)

【参考】令和6年度障害福祉サービス等報酬改定（厚生労働省HP）は右コードよりご覧いただけます。（山森）



■2024年度介拓奨学生プログラム受付開始

高校生を対象に、学業と両立しながら、介護福祉施設で収入を得て、自らのキャリアを積み重ねていく「介拓奨学生プログラム」は、開始から3年目を迎えた。当法人は、このプログラムの中で介護職員初任者研修の運営を担当している。

先日、高校を卒業した介拓生が自らの成長とプログラムの魅力を後輩へ伝える目的で、「介拓センパイの会」を企画、開催した。在学中の介拓生や今期プログラムを受講する予定の学生らとゲームな



「介拓センパイの会」を進行する先輩介拓生
 ことを通して交流を行った。期をまたいだ仲間づくりと、彼らの企画運営力を期待したい。

現在、受講生を募集中。（山森）

〈介拓奨学生—高校生のための介護初任者研修〉

日程：7月22日～8月9日(16日程度)

場所：愛知県内介護事業所等

参加費：研修費・交通費 無料

※詳細・申込みはこちら→



強度行動障害支援者養成研修 講師紹介

当法人主催「強度行動障害支援者養成研修」では、支援現場の実践者を講師として招聘しています。そんな講師陣の横顔をリレー形式で紹介いたします。今回は、一般社団法人NEWS代表理事 靱山えりさんです。（山森）

【団体の概要、仕事内容は？】

知多半島の先端、白い砂浜がきれいな南知多町内海に拠点をおき、障がいを持つ子どもたちへの集団発達支援の場「放課後等デイサービスこんぱす」と、障がいを持った方への就労支援として「就労継続支援B型NEVERLAND&STORY」を行っています。



【現場支援で大切にしていることは？】

「できない」のではなく「できる」をみつけて力を伸ばしていくことです。支援の中で、これはできないだろうという思いから入ってしまいがちですが、できないのではなく、少ない経験値が障がいを作り上げてしまうこともあると思うので、ご利用者様がどうしたら経験できるかを大切にしています。

【受講生に持ち帰ってもらいたいことは？】

支援の中で、難しさを感じる場面も多いかと思えます。難しさがあるから、面白さもあると思えます。障がい特性に合わせた、一人ひとりに向けたオーダーメイドのサポートができるきっかけや楽しさを感じてもらえたらと思います。

【団体からのお知らせやメッセージ】

NEWSでは、障がいを持った方の地域で生きていく力をサポートしてもらえる仲間・スタッフを募集しています。きれいな海や夕陽がみえる自然豊かな町での支援に、ぜひ力を貸してください。問い合わせ先（靱山）090-1094-0497

■知多市市民活動センター主催

waiwai交流会開催

知多市市民活動センター登録団体を対象に、団体同士がつながり、情報交換を行う機会として、年2回交流会を実施している。6月16日

「ゴミ分別とリサイクル」をテーマに、市民活動団体や市民、行政職員23名が参加した。

知多市では今年4月から、ごみの減量と資源化を目的として、プラスチック類の新たな分別の仕組みがスタートしている。今回は、知多市の出前講座を活用し、ごみ対策課より、資源ごみの新たな分別ルールや、3R（リデュース・リユース・リサイクル）など、ごみ収集に関する取り組みについて、お話いただいた。また、水分の多い生ごみを減らすことで焼却炉の燃焼効率上がり、二酸化炭素排出の軽減になることから、知多市では6月から生ごみ減量に取り組むため、EM菌や米ぬかなどを発酵、乾燥した「アスパ」や、黒土の中のバクテリアの力で、生ごみが消滅する「キューロ」の紹介もなされた。



グループでの意見交換の様子

次に、自然農に取り組む団体からコンポスト（家庭からでる生ごみや落ち葉などの有機物を微生物の働きを活用して発酵・分解させ堆肥を作る仕組み）を日常生活に取り入れるための工夫やヒントを伺った。

この後、グループに分かれて、ゴミ削減の課題や各自が取り組んでいるアイデアについて、意見交換を行った。主な意見は以下の通り。

- ・宅配スーパーを利用した無駄のない買い物で、購入するときから意識をもつ。
- ・資源ごみが再資源化されるまでの過程を見せることで、市民の関心が高まる。
- ・多世代交流居場所を始めるにあたり、フードロスの意識を大切にしたい。

誰もが共通するごみ問題をテーマに話し合うことで、普段交流のない団体同士がつながることができた。また、地域でコンポストを活用したいなど、新たな取り組みの種も生まれた。（山森）

■NPOで働くということ

NPO法施行から25年余りが経ち、内閣府が行った、令和2年「特定非営利活動法人に関する実態調査」によると、「NPOで働く人」について、認定法人では平均7人、認定・特例認定法人では平均14人を雇用しているとされている。

介護保険制度施行以降、福祉系NPO法人は介護保険事業・障害福祉サービス事業などを展開し成長した。そのため、一般企業で働くことと同様に、NPO法人を就労の場として選ぶ人も少なくない。実際、NPO法人も一般企業と変わらず、法律に則った労働条件を提示している。また、その関わり方もボランティアだけでなく、常勤職員（正社員）や非正規雇用職員（パートタイマー、アルバイトなど）といった多様な働き方を提供している。

一方、同実態調査の「NPO法人が抱える課題」では、「人材の確保や教育」「後継者の不足」「収入源の多様化」が上位3つにあげられ、人材を確保すること・人を育てることが急務とされている。また、NPO法人の活動で最も多い「保険・医療・福祉」の分野では、NPO法人に限らず、より人材不足は深刻である。厚生労働省のデータによると、2021年度の介護職員数は約215万人とされているが、2025年度には約243万人、2040年度には280万人の介護職員が必要であるといわれている。福祉の仕事は、人が人を支える仕事だからこそ、やりがいも大きいですが、その気持ちに支えられている業界である。働く環境はもちろん、私たちNPO法人の原点である「福祉の心を持った支援」を大切にしたい人材育成は、働く人の気持ちに寄り添うことでもあり、人材確保にもつながっていくのではないかと。

知多半島に点在する福祉系NPOの緩やかなネットワークは、知多地域の強みであると言われていいる。その原点は、お互いの団体が課題を持ち寄り、それぞれの思いを話す場がNPO同士の横のつながりをつくるきっかけにもなった。同じ課題を持つ他団体との情報交換の場として、また、NPOの多様な働き方の中で自分のキャリアを描くきっかけとして、今年度も「NPOスタッフのための働き方講座」を開催する。NPOに限らず、理念を大切に、社会課題の解決を目指し、活動している団体職員にも受講をお勧めします。（安藤）

NPOスタッフのための「働き方講座」

日時：7月30日（火）9：30～12：00
 場所：知多市市民活動センター 会議室
 講師：久野美奈子さん((N)起業支援ネット)
 参加費：2,200円(税込)

昨年度内容：

- ①NPOで働くということ
- ②理念と事業の関係
- ③NPOで力を発揮するために
- ④NPOでのキャリアを考える など

サポちた インフォメーション

会員のみなさまから集まる情報を掲載しています。お気軽に情報をお寄せください。

■スタッフ募集

「苦手克服にこだわらず、好きや得意をどんどん伸ばそう！」を合言葉に、お子さまと家族みんなが自分らしく暮らしていけるサポートを行うことも発達サポートセンターじゃんぼっぴぐでは、一緒に喜んで一緒に笑い合う仲間になっていただける方を募集する。お気軽にご連絡ください！

〈募集職種〉保育士、児童指導員、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、児童発達管理責任者

〈雇用形態〉正社員、パート・アルバイト ※要相談

〈問合せ〉(N)発達を支援する会 じゃんぐるじむ
子ども発達サポートセンター じゃんぼっぴぐ(山本)
知多市大興寺長根73-3 ☎0562-57-2910

■子育て経験を活かしたボランティア募集

すべての子どもの幸せな人生のスタートのための家庭訪問型子育て支援「ホームスタート」(武豊町委託事業)では、親子に寄り添うボランティアを募集中。資格不要だが、安心して家庭訪問ができるよう、ボランティア開始前にホームビジター養成講座への参加は必須となる。また、ホームスタートに関心のある方は、下記、説明会へご参加ください。

〈ホームスタート説明会〉
日時 7月12日(金) 10時～11時
場所 武豊町中央公民館

〈ホームビジター養成講座(ボランティアは受講必須)〉
日程 11月24日、12月1日、12月8日、12月15日、
12月22日、2025年1月19日、2月2日

時間 9時～14時
場所 SmileyDream事務所

〈問合せ〉(N)SmileyDream ☎090-5145-2720(藤野)
知多郡武豊町六貫山3-84

■いちゃりばオハナサロン オープンのお知らせ

知多市岡田にある(N)あゆみ事務所内に、今年4月からサロン「いちゃりばオハナ」がオープン。いちゃりばオハナとは、沖

縄の方言「いちゃりば」は、一度会ったらみな兄弟。それと、ハワイ語の「オハナ(家族)」を組み合わせた造語です。毎週月曜・水曜の13時半～16時に開催中です。皆様のご参加お待ちしております。

場所・問合せ先 (N)あゆみ事務所 ☎(0562)54-1555

■予告！中学生レストラン開催

今年も8月8日(木)、9日(金)、手づくりカフェAda-codaにて、星槎名古屋中学校の料理部の学生が腕を振ります！今回のメニューは韓国料理(850円)。両日とも限定40食です！ご予約お待ちしております。(担当/落水)

ご寄付・ご入会ありがとうございます

準会員・団体 (N)発達を支援する会じゃんぐるじむ 様

準会員・団体 (一社)NEWS 様

準会員・団体 (一社)みずなぎ 様

寄付(三万円) 匿名

私たちの活動は、みなさまの年会費や寄付で支えられています。サポートたちが目指す、誰もが自分が望んでいる地域で、自分らしく生き、心豊かに、幸せに暮らしていける、そんな地域づくりのためにも、皆さまからのご支援をお待ちしています。

【年会費】

○正会員 団体:15,000円, 個人:5,000円

○準会員 団体: 5,000円, 個人:3,000円

初年度のみ、入会金(団体:5,000円、個人3,000円)が必要です。

【振込先】

三菱UFJ銀行 知多支店 (普)1413965

特定非営利活動法人地域福祉サポートちた

〒478-0047 愛知県知多市緑町12-1
知多市市民活動センター1階
Tel 0562-33-1631 Fax 0562-33-1743
Email spchita@ams.odn.ne.jp
HP <https://sunnyday-cfsc.ssl-lolipop.jp/>

 特定非営利活動法人
地域福祉サポートちた



手づくりカフェ Ada-coda シェフ募集

日替わりで市民が自分の思い通りのランチをつくり、お客さんに提供します。食品衛生責任者が常駐するので、初めての人でも安心して料理に専念することができます。詳細はサポートちたまでお問い合わせください。 担当/落水